

# 実習前 1・2 年生交流会

2019年11月1日（金）



1年生が初めて患者さまを受け持つ「基礎Ⅰ-2実習」まであと1週間弱となりました。オリエンテーションや事前学習が続き、緊張感も徐々に高まっています。

初めての本格的な臨地実習を前に、楽しみな反面、不安を抱いている1年生も多いことでしょう。看護学生であれば誰もが経験する初実習の期待と不安。それを最も理解できるのはおそらく先輩である2年生です。そこでこの日は、1年生の実習に対する不安解消・モチベーションアップに繋がるよう、1・2年生の交流会が開催されました。

「実習中の学習姿勢」「メモのとり方」「報・連・相」「時間管理」「教員・実習指導者さんとの関わり方」「カンファレンス」といった実習の基本となる話から、より具体的な「辛い時の気持ちの切り替え方」「どんな患者さまがいるのか」「どの資料が役立ったか」といった話まで話題は尽きず、なかには記録用紙を広げて実際に書き方を教えている2年生もいました。

真剣なまなざしで食い入るように先輩の話を聞き一生懸命メモを取る1年生に、1年前を振り返り少し誇らしげな2年生。どこの班からも「大丈夫だよ」という言葉が終始聞かれ、優しく温かい交流の時間となりました。1年生もこれで少し安心できたのではないのでしょうか。

1年生の実習が終わると、今度は2年生の実習が始まります。どちらもFight!!